

令和4年9月5日

厚生労働省障害保健福祉部長
辺 見 聡 様

(一社) 全国手をつなぐ育成会連合会
会 長 久 保 厚 子

新型コロナウイルス感染症の第7波拡大に伴う緊急要望

日ごろから、知的・発達障害のある人や子どもとその家族の福祉についてご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。私たち全国手をつなぐ育成会連合会（以下「本会」という。）は、障害の状態にかかわらず、ライフステージに応じた適切な支援のもとで知的障害者が安心して暮らせる地域の実現を目指して活動に取り組んでおります。

さて、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）については、近時のいわゆる「第7波」の拡大と新規感染者の高止まり傾向により、さまざまな課題が本会にも寄せられております。

つきましては、次のとおり本会からの緊急要望を提出いたしますので、よろしくお取り計らいのほど、お願い申し上げます。

記

1 4回目ワクチン接種の予診票へ「知的障害」である旨を記載するなど、接種対象であることが確実に伝達される運用を市町村へ通知してください

知的障害については、ワクチンの4回目接種についても対象としていただき、感謝申し上げます。しかし、特に知的障害者が一人で接種会場へ出向いた際、担当者から接種対象の事由を尋ねられて返答に窮してしまった事例が報告されています。こうしたトラブルは、予診票へ「知的障害」である旨を記載する、接種時の持ち物に療育手帳（愛の手帳・愛護手帳）を明示するといった運用で回避可能と考えます。

無用のトラブルで接種機会を逸することがないように、4回目ワクチン接種の予診票へ「知的障害」である旨を記載するなど、接種対象であることが確実に伝達される運用を市町村へ通知してください。

2 障害福祉サービス事業所に対し、一律のPCR検査・抗原定性検査を強要しないよう、都道府県を通じて強く通知してください

事業所における新型コロナ拡大防止の観点から、職員や利用者に対して定期的にPCR検査や抗原定性検査の実施を推進する都道府県が増えています。無症状陽性者も多いい中で、新型コロナの感染をできるだけ早く察知して拡大を防ぐ観点からは、評価しております。

しかし、一部の施設・事業所においては、検査方法を一律に「鼻腔ぬぐい方式」のみとして、それ以外の検査方法を一切認めず、鼻腔ぬぐい方式で対応できない場合には利用を控えるように求めるという事案が複数報告されています。

本会としても、新型コロナ拡大防止の趣旨は十分に理解しているところですが、他方で知的・発達障害の特性に応じた配慮も必要と考えます。たとえば鼻腔ぬぐい方式が難しい場合にはだ液検体方式も許容するといった対応も考えられることから、障害福祉サービス事業所に対し、一律のPCR検査・抗原定性検査を強要しないよう、都道府県を通じて強く通知してください。

3 入所施設やグループホームにおける感染拡大時に通所サービスから職員派遣した際の支援を早急に強化してください

第7波が長期化していることから、どれだけ感染防止に努めていても入所施設やグループホームなど生活施設における職員、利用者が陽性となる事態が発生しています。その際、一般的には自法人他事業所からの応援職員を配置することとなりますが、感染拡大の影響を最小限にとどめるため通所サービスの職員を応援に充てるケースが多く、その結果応援へ協力した通所サービス事業所の職員配置が薄くなり、当該通所サービス事業所を閉鎖したり通所人数を縮小したりする状況が数多く報告されています。強度行動障害のある人などはサービス利用を中断できないことも多く、やむなく対応可能な事業所が定員超過で引き受けているケースもあります。

今後も当面は同じ状況が生じる可能性が高いことを踏まえ、入所施設やグループホームにおける感染拡大時に通所サービスから職員派遣した際の支援を早急に強化してください。

- (1) 入所施設やグループホームへ応援職員を派遣したために配置職員が減少した通所サービス事業所も、福祉施設における応援職員派遣事業の対象とし、都道府県を通じて十分に周知してください。基本的に応援職員派遣対象となる通所サービス事業所における感染リスクは低いことから、ハイリスク施設への応援派遣より

は募集しやすいと考えられます。そのため、入所施設やグループホームにおける感染拡大時に通所サービスから職員派遣したケースを優先的に派遣調整する対象としてください。

- (2) 応援職員を派遣して配置職員が減少し、結果的に事業所を閉鎖・縮小した通所サービス事業所についても、いわゆる「できる限りの支援」による報酬算定の対象としてください。

以 上

(一社) 全国手をつなぐ育成会連合会 東京事務所 担当：又村（またむら）
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-17-6 第三和幸ビル2F-C
電 話：03-5358-9274
メール：info@zen-iku.jp